

第42回県民芸術祭参加事業

平成30年度

第56回群馬県文学賞 受賞記念講演

「群馬県文学賞」は、群馬県における文学活動の振興を図るため、1年間の文学各部門の創作活動の中から、特に優れた作品を選奨しています。

今回は、平成30年度第56回群馬県文学賞を受賞した方々による講演です。

～ 短歌、俳句、詩、評論、児童文学 ～

日時：平成31年2月11日（月・祝）13:30～15:30
会場：群馬県立土屋文明記念文学館 研修室

短歌

受賞作：「逝^ゆきてなほ」（30首）
善如寺 裕子氏
講演：私だけの短歌を目指して

俳句

受賞作：「盆^{ぼんく}供の母へ」（30句）
斎藤 一雄氏
講演：往^{おう}事^じ茫^{ぼう}茫

詩

受賞作：「冬の魔法」ほか4編
佐伯 圭氏
講演：パロディ？パスティーシュ？
いいえ.オマージュ。
～私の詩作のほんの一部ですが…～

評論

受賞作：「岩宿遺跡の発見者人間”相澤忠洋”を語る」
相澤 貞順氏
講演：現代社会に見る相澤忠洋さんの姿

児童文学

受賞作：「おばあちゃん、春が来たよ」
須田 圭子氏
講演：児童文学との出会い

参加者募集方法

電話、県立文学館カウンターで申込みを受け付けます。（申込順）参加無料。定員150名。

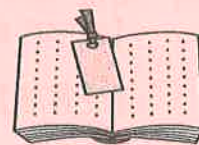
※事前の申込みが定員に達しない場合には、当日受付も行います。

受賞作品等ミニ展示

受賞者の図書・雑誌・原稿等をロビーで、ご覧いただけます。（無料）

期間■平成31年2月1日（金）
～2月28日（木）

群馬県立土屋文明記念文学館
〒370-3533
群馬県高崎市保渡田町2000
TEL 027-373-7721



主催■群馬県、第42回県民芸術祭運営委員会、群馬県立土屋文明記念文学館、公益財団法人群馬県教育文化事業団、群馬県文学会議

第56回群馬県文学賞受賞講演者プロフィール

短歌部門

善如寺 裕子 (高崎市)

【文学活動】平成18年「黄花」入会、平成19年「青垣」入会、日本歌人クラブ会員、群馬ペンクラブ会員、群馬県歌人クラブ会員 事務局員

【受賞歴】平成20年吉野秀雄短歌大会 高崎市文化協会会長賞、平成22年高崎市勤労者文芸「生活文の部」最優秀賞、平成23年吉野秀雄短歌大会 高崎市教育長賞、群馬県歌人クラブ秋季短歌大会 群馬県知事賞、平成24年NHK学園短歌実作コンクール 優秀賞、平成26年高崎市勤労者文芸「生活文の部」最優秀賞、平成29年高崎市勤労者文芸「随筆の部」最優秀賞

【著書】平成30年 随筆「分水嶺」

俳句部門

斎藤 一雄 (伊勢崎市)

【文学活動】平成10年「石人」入会、平成14年「言霊」入会、言霊所属。群馬県現代俳句協会 (俳号 斎藤一平)

【受賞歴】平成12年石人新人賞、平成17年群馬県現代俳句協会準賞、平成18年群馬県現代俳句協会準賞、平成19年群馬県現代俳句協会大賞、平成21年上毛文学賞 佳作、平成24年第49回現代俳句全国大会特別選者特選句並びに佳作賞、平成27年群馬県現代俳句協会賞

【著書】平成10年 随筆「それぞれの軌跡」、平成14年 随筆「村よ よみがえれ」、平成26年 句集「風びょうびょう」

詩部門

佐伯 圭 (伊勢崎市)

【文学活動】群馬詩人クラブ会員、日本詩人クラブ会員、萩原朔太郎研究会会員、詩誌「東国」所属。個人詩紙「濫書堂通信」発行

【受賞歴】昭和56年第4回島田利夫賞入選、平成30年上毛新聞掌編小説年間最優秀賞

【著書】昭和60年詩集「透過光」、平成25年詩集「ゴッタ」(榛名まほろば出版)、平成27年詩集「ネオ・エッタ」(榛名まほろば出版)

評論部門

相澤 貞順 (前橋市)

【文学活動】昭和50年北橋村史「北橋村の歴史(原始)」執筆、平成2年群馬県史「岩宿遺跡と旧石器時代」「縄文文化研究の歩み」執筆

【著書】平成19年「人間と宗教」(ノンブル社)、平成25年「日本人と仏教」(ノンブル社)

児童文学部門

須田 圭子 (伊勢崎市)

【文学活動】平成24年群馬童話研究会入会

【受賞歴】平成17年NHK朝ドラ「ファイト」群馬県企画 群馬の温泉エッセー 優秀賞

【著書】平成30年「愛の童話 花と太陽」(文芸社)

